



南相馬市で唯一のカトリックの拠点 カトリックさゆり幼稚園の存続に ご協力をお願いします。

震災前には80人ほどいた園児が、震災後11人までに減少。送迎と延長保育をするようになって、避難していた園児が少しずつ戻って来て、今は49名が通っています。しかし、経営のことを考えると、園児をもっと増やさないと存続できないそうです。

園児たちはクリスマスの劇や行事を通して地域の人に福音宣教をしているとのこと。ベースのスタッフがカリタスのワゴン車にチャイルドシートを付けて送迎しているけれど、一度に乗れる人数が少ないので、今後多くの園児を受け入れるためには専用の幼稚園バスが必要です。

「南相馬に残った唯一のカトリックの施設であるこの幼稚園を、ぜひとも残したい！放射線の影響があるかもしれない地域で、園児が戻ることを望んで良いのかどうかは分からないけど、実際に残っている人がいる限り何か手伝いたい！」と熱く語るスタッフの言葉に、遠方に住む私たちにもできることがまだまだたくさんあるのではないかと、強く心を動かされました。

新車（アンパンマンの園バス）の購入には、約400万円かかるそうです。各小教区で募金活動をお願いできないでしょうか。よろしくお願いいたします。

ボランティア参加者一同